



- ◆進んで勉強する子ども
- ◆明るく思いやりのある子ども
- ◆健康でねばり強い子ども

【基本方針】 夢を育み、笑顔で「学校が楽しい」と充実感を味わえる学校

最後まで走り抜いた 持久走記録会

各学年ごとに持久走記録会が行われました！！



6日（火曜日）の4年生をスタートに東小学校の持久走記録会が開催されました。今年、持久走大会＝参観日ではなく、持久走記録会を体育学習の一環として開催しました。持久走大会は今まで陸上競技場をお借りして、全校一斉に参観日もかねて実施していました。昨年度の反省により、陸上競技場も改修工事で使用できないこともあり、今年度からは学年単位での開催となりました。そして大会ではなく記録会として保護者にも公開しました。

参観日だと学校の開催の場合、参加人数も限られ、入れ替わりやセレモニーに時間がかかります。今回のように記録会として学年ごとだと、人数制限もなく来ていただけるというよい面もありました。一所懸命に最後まで完走する姿！！見ていて感動しました。

歩いて途中で諦める子もいるのかなと思いましたが、東っ子は一人もいませんでした。きつくても最後まで自分のペースで頑張り抜くその姿が大切ですね。

『おかげ祭り』体験学習～3年生



3年生は総合的な学習の時間を使って「おかげ祭り」について探求的に調べていきました。今日はその一環として、毎年お世話になっているおかげ祭り振興会参与の山路さんを通して、20名近くの方々が、ボランティアで集まってくださいました。

最初に全員で「祝い目出度（いわいめでた）」を唄い、拍手と礼の仕方を学びました。

そして、神輿、太鼓、獅子舞の3つのブースの別れ、それぞれをクラスごとに体験していきました。黄金に輝く50キロの神輿をかついだり、太鼓を9人ずつリズムよく叩いたり、獅子舞を実際に中に入って動かしてみたり・・・！

とにかく、子どもたちは楽しそうに活動していました。
体験を通して「おかげ祭り」の挨拶「おかげさま」の声にも張りが生まれました。
おかげ祭りの方々は、御自分の仕事を休んでまで、東小の子どもたちのために集まってくれました。本当に感謝しかありません。きっと、子どもたちの心に大きく響いたことでしょう。



古事記「天語り」～柴田美保子さん



12月6日(火曜日)に女優の柴田美保子さんが、「古事記～天語り」をしに来校してくれました。午前には1・3・5年生、午後には2・4・6年生と分けて体育館で公演していただきました。画家のマーク・エステルさんの絵を背景に幻想的な衣装でお芝居のような語りにも子供たちも魅了されました。

天孫降臨の地 高千穂峰をいただく都城市、神話の発祥の地とあっていいでしょう。

その地に育む子供たちが、都城市のすばらしさを再確認できる内容でした。

最後に6年生は柴田さんと記念撮影をしていただきました。

今回は、ある方の強い思いで、東小学校へ来ていただきました。心より感謝申し上げます。

体育指導教員の専門性ある指導



12月に2週間、体育学習で日南市立吾田中学校の吉富千賀先生に指導に来ていただきました。6年生2クラスの器械運動です。初日は、マットを使って前転・後転や様々な動きを入れた、じゃんけんゲームを導入として行っていました。子供たちは楽しく回転運動をしながら、チームに分かれてゲームに取り組んでいました。どの授業もそうですが、「分かる・できる・楽しい」が授業の根本です。

特に体育は、できるようになるとさらに次のステップに挑戦する気持ちが高まります。器械運動に興味をもち、様々な運動にチャレンジしてほしいものです。

今年も保護者・地域の皆様には、大変お世話になりました。今後も、学校は子どもたちの元気な笑顔のため、精一杯努力して参ります。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

